

第11回

日本骨盤臓器脱手術学会学術集会

Japanese Society of POP Surgery

アジアにおける骨盤臓器脱手術
未来のスタンダードに向けて

プログラム・抄録集

会期 2017年3月11日(土)~12日(日)

会場 東京大学伊藤国際学術研究センター
東京都文京区本郷7-3-1 Tel : 03-5841-0779

会長 岡垣 竜吾
埼玉医科大学産科婦人科学教室教授
埼玉医科大学病院女性骨盤底医学センター長

古谷 健一
防衛医科大学校産科婦人科学講座教授
防衛医科大学校病院副院長

第11回

日本骨盤臓器脱手術学会学術集会

プログラム・抄録集

【会期】 2017年3月11日(土)～12日(日)

【会場】 東京大学伊藤国際学術研究センター

目 次

会長挨拶	3
開催概要	4
会場への交通ご案内	6
会場のご案内	7
参加者の皆様へ	8
日程表	12
プログラム	14
抄録・略歴	
基調講演	24
特別講演	26
教育講演	32
会長講演	36
ランチョンセミナー	40
市民公開講座	42
アジアンセッション	45
ビデオセッション	63
要望演題	87
一般演題（ポスター発表）	101
役員一覧	134
過去の開催状況	135
協賛/後援企業・団体一覧	136

会 長 挨 拶



第11回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会
会長：岡垣 竜吾
(埼玉医科大学産科婦人科学教室教授)



第11回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会
会長：古谷 健一
(防衛医科大学校産科婦人科学講座教授)

この度、2017年3月11日(土)～12日(日)に、第11回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会を、メインテーマを「アジアにおける骨盤臓器脱手術 未来のスタンダードに向けて」として、東京大学本郷キャンパス内の伊藤国際学術研究センターにおいて開催させて頂くこととなり、大変光栄に存じます。

本学会は、2001年頃フランスで始められた女性性器脱に対する人工メッシュを用いた新しいコンセプトの手術「経膈メッシュ使用手術 (TVM手術)」の普及・教育・臨床的検討などを目的として2007年に発足した「TVM研究会」が母体であります。その後、TVM手術のみならず、腹腔鏡を用いた手術や人工素材を使用しない手術 (NTR) を含めて幅広い骨盤底修復法に関して、あくまでも「手術方法と予後・安全性等」に特化した発表・討論の場として、2014年より名称を「日本骨盤臓器脱手術学会」に改め、今日に到っております。一方、今後わが国は急速に高齢社会を迎えることになり、高齢女性のQOLを維持・高めてゆくことは喫緊の課題として関心が高く、本学会の社会的使命はさらに大きくなるものと信じております。またアジア諸国をはじめとする海外の医療関係者との情報の共有化も、本会の重要な活動の一環として進めてゆきたいと考えております。

この度、公募演題で71演題という多くの演題を頂戴し、おかげ様をもちまして大変充実したプログラムとなりました。皆様のお力添えに心より深く感謝申し上げます。当日は是非一人でも多くの方にご来場を頂き、お互いの活発な討論を通じてPOPに悩む患者さんのケアに少しでもお役に立てれば望外の喜びであります。

なお、前回の第10回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会は故島田誠先生と嘉村康邦先生のお二人で学会を主催されたことから、今回も引き続き学術集会長は2名制とさせて頂きました。

2017年2月吉日

開 催 概 要

第11回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会

メインテーマ：アジアにおける骨盤臓器脱手術 未来のスタンダードに向けて

会期：2017年3月11日(土)～12日(日)

会場：東京大学伊藤国際学術研究センター

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 TEL：03-5841-0779

会長：岡垣 竜吾（埼玉医科大学産科婦人科学教室教授）

会長：古谷 健一（防衛医科大学校産科婦人科学講座教授）

参加費：医師（正会員）13,000円 医師（非会員）15,000円

前期研修医 5,000円 コメディカル 3,000円

*いずれも懇親会費含む。

第11回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 主催事務局：

埼玉医科大学産科婦人科学教室

〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38 TEL：04-9276-1347 FAX：04-9294-8305

防衛医科大学校産科婦人科学講座

〒359-0042 埼玉県所沢市並木3-2 TEL：04-2995-1687 FAX：04-2996-5213

第11回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 運営事務局：

一般社団法人アカデミアサポート内

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-24-7-920 TEL：03-5312-7686 FAX：03-5312-7687

E-mail：11jpop@academiasupport.org

関連行事：

・世話人会

日時：2017年3月10日(金) 17：00～18：30

会場：東京大学伊藤国際学術研究センター B1階 ギャラリー 1

・会員総会

日時：2017年3月11日(土) 13：10～13：30

会場：東京大学伊藤国際学術研究センター B2階 伊藤謝恩ホール

・懇親会

日時：2017年3月11日（土） 18：10～20：00

会場：東京大学伊藤国際学術研究センター B2階 多目的スペース

・第6回経膈メッシュ手術講習会

日時：2017年3月12日（日） 8：10～10：10（受付開始 7：55）

会場：東京大学伊藤国際学術研究センター B2階 伊藤謝恩ホール

参加費：5,000円

定員：250名

お申込み方法：

第11回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 ウェブサイト

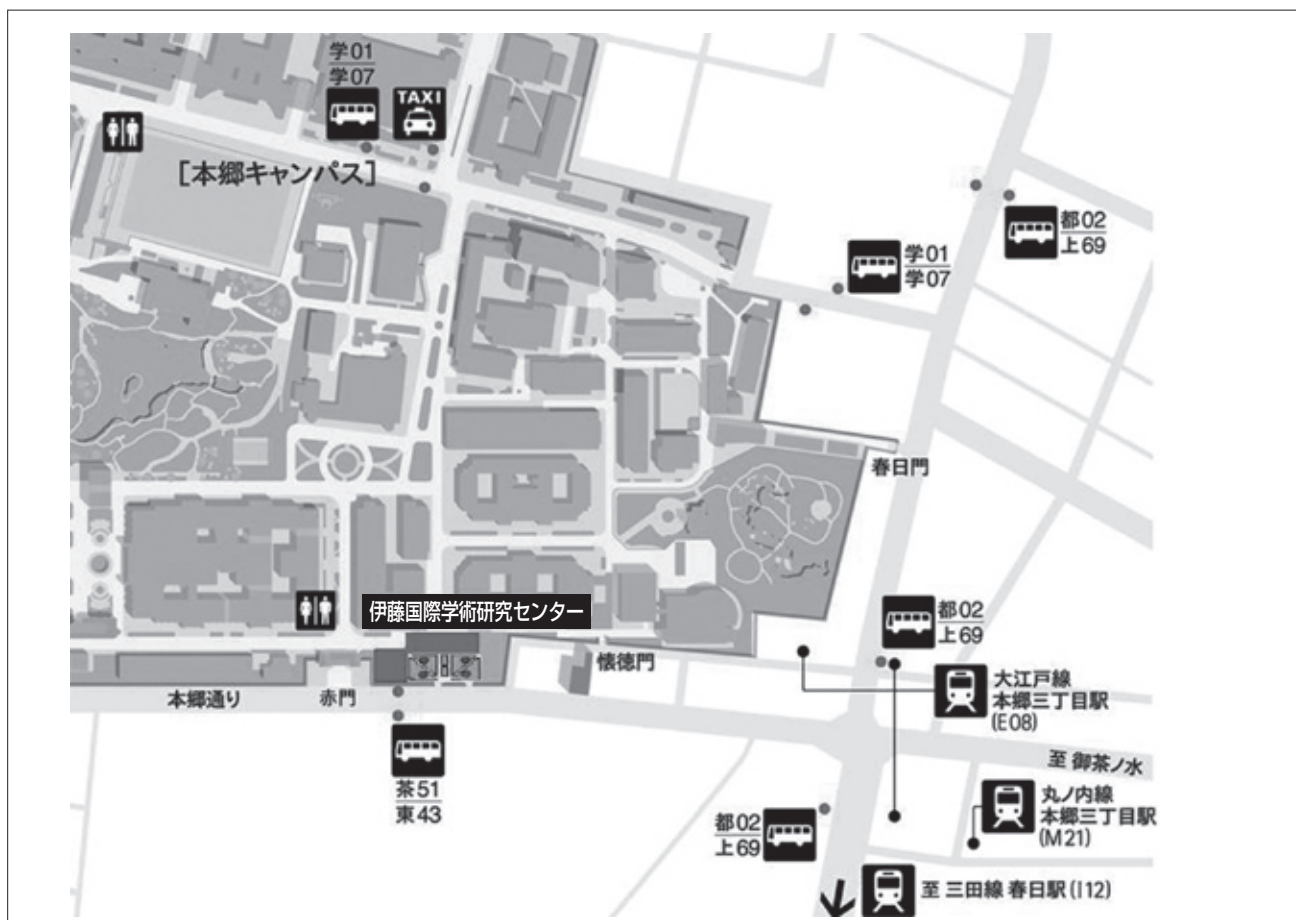
<http://www.academiasupport.org/11jpop.html> よりお申込み頂けます。

*原則として事前登録となります。お席に余裕がない場合、当日は受付させて頂けない場合がございますので、予めご了承頂きますようお願い申し上げます。

プログラム：

- 1 総論 古谷 健一
(防衛医科大学校産科婦人科学講座教授)
- 2 手術手技材料 竹村 昌彦
(大阪府立急性期・総合医療センター 産婦人科)
- 3 合併症 加藤 久美子
(名古屋第一赤十字病院 女性泌尿器科)
- 4 全例登録 合併症報告 成本 一隆
(金沢大学附属病院 泌尿器科)

会場への交通ご案内



会場：東京大学伊藤国際学術研究センター

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学本郷キャンパス内
TEL：03-5841-0779 FAX：03-5841-0932

■ 最寄り駅

都営大江戸線「本郷三丁目駅」より徒歩約6分

東京メトロ丸の内線「本郷三丁目駅」より徒歩約8分

東京メトロ千代田線「根津駅」または「湯島駅」より徒歩約15分

東京メトロ南北線「東大前駅」より徒歩約15分

■ 最寄りバス停

「御茶ノ水駅（JR中央線、総武線）」から都バス

茶51駒込駅南口または東43荒川土手操車所前行「東大（赤門前バス停）」下車徒歩約1分

「御徒町駅（JR山手線等）」から都バス

都02大塚駅前又は上69小滝橋車庫前行「本郷三丁目駅」または「湯島四丁目」下車徒歩約5分

「上野駅（JR山手線等）」から学バス

学01東大構内行「東大（龍岡門、病院前、構内バス停）」下車徒歩約7分

会場のご案内

東京大学伊藤国際学術研究センター

講演会場： B2階 伊藤謝恩ホール

クローク： B2階 ホワイエ

参加受付： B2階 ホワイエ

ポイント受付： B2階 ホワイエ

講師控室： B2階 控室1・2

PC 受付： B2階 多目的スペース

展示会場： B2階 多目的スペース

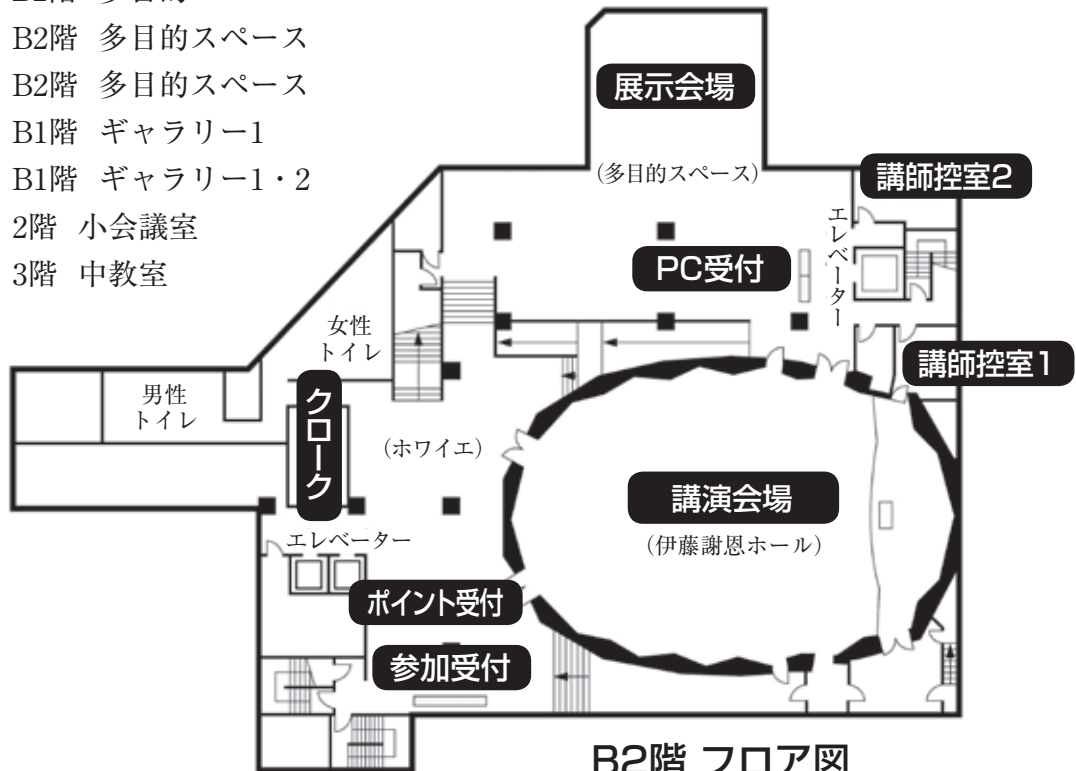
懇親会会場： B2階 多目的スペース

世話人会会場： B1階 ギャラリー1

ポスター会場： B1階 ギャラリー1・2

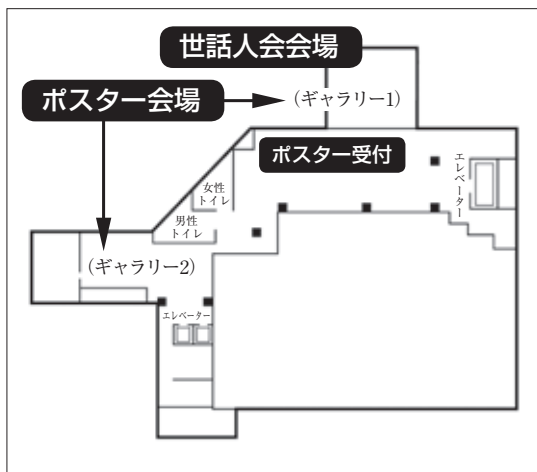
事務局： 2階 小会議室

市民公開講座： 3階 中教室



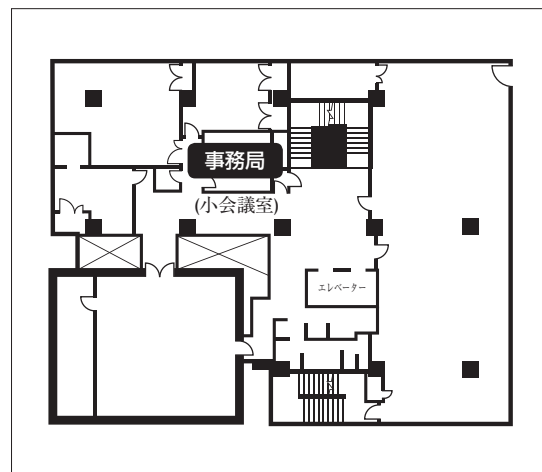
B2階 フロア図

(東京大学伊藤国際学術研究センター)



B1階 フロア図

(東京大学伊藤国際学術研究センター)



2階 フロア図

(東京大学伊藤国際学術研究センター)

参加者の皆様へ

1. 参加者の皆様へ

● 参加受付について

受付にて参加費をお支払いの上、参加証をお受け取りください。

受付場所：東京大学伊藤国際学術研究センターB2階ホワイエ

受付時間：3月11日（土）8：30～18：00 / 3月12日（日）7：55～15：00

● クロークについて

お手荷物をお預けの際は、クロークをご利用ください。貴重品はお手元にお持ちください。

クローク場所：東京大学伊藤国際学術研究センターB2階ホワイエ

クローク受付時間：3月11日（土）8：30～20：30 / 3月12日（日）7：55～16：30

● 昼食について

1日目「ランチョンセミナー」、2日目「会長講演」におきまして、昼食のご用意がございます。整理券配布はございません。講演会場入り口にて順次お受け取りください。

● 各種研修証明について

参加者の皆様に当日以下を発行致します。ポイント受付にて参加証をご提示の上、お手続きください。

日本専門医機構 泌尿器科領域講習 第6回経膈メッシュ手術講習会の受講で1単位
教育講演1+教育講演2の受講で1単位

日本専門医機構 産婦人科領域講習 基調講演+特別講演の受講で1単位
教育講演1+教育講演2の受講で1単位

参加単位3単位

日本医師会 生涯教育制度参加証

日本産科婦人科学会 産婦人科専門医 研修出席証明10単位

日本産婦人科医会 研修参加証

2. 座長の先生方へ

- ご担当セッションの開始時刻の10分前までに、会場前方の次座長席へご着席ください。
- 定刻通りの学会進行にご協力・ご配慮くださいますようお願いいたします。

3. 演者の先生方へ

- ご発表開始時刻の30分前までに、PC受付にてご発表データの登録をお済ませください。
- PCデータ受付場所：B2階多目的スペース
- PCデータ受付時間：3月11日（土）8：30～18：00 / 3月12日（日）7：55～16：00
- 前演者の発表が始まりましたら、会場前方の次演者席へご着席ください。
- 各ご発表時間、討論時間は下記の通りです。

ビデオセッション	発表7分、討論3分
要望演題	発表7分、討論3分
アジアセッション	発表10分、総合討論20分

ご発表データについて

- ご発表データは、USBメモリ、CD-R、またはご自身のノートPCお持ち込みにて受付け致します。
- 画面の解像度はXGA（1024×768ピクセル）です。このサイズより大きい場合、スライドの周囲が切れる可能性がございますので、画面の設定をXGAに合わせてください。
- 動画データをご使用の場合は、ご自身のノートPCをご使用になり、標準状態のWindows Media Playerで再生できる動画ファイルをお持ちください（WMV形式を推奨致します）。
- 演台上に講演用のマウス・ディスプレイをご用意致します。発表時はご自身でスライドの操作をお願い致します。
- 海外からの参加者を考慮し、可能な範囲で結構ですので英語も表記して頂けましたら幸いです。

メディアをお持ち込みになる先生方へ

- Windowsで作成したご発表データは、USB、CD-Rでの受付が可能です。
- データのみご持参の場合、万一PowerPointへのリンクが切れてしまった時等の対応策として、動画・音声のオリジナルファイルもご持参くださいますようお願い申し上げます。
- 会場に設置するPCは、下記の仕様にてご用意致します。

OS：Windows 7

アプリケーション：Microsoft PowerPoint 2007、2010、2013、2016

- フォントは、Windows版 Microsoft PowerPointに標準搭載されたものをご使用ください。上記指定外のフォントを使用された場合、文字、段落のずれ、文字化け、表示されないなどのトラブルが発生する可能性がございます。
- お預かりしましたご発表データは、会期終了後に責任を持って全て消去致します。

ノートPCをお持ち込みになる先生方へ

- PC受付にてデータ確認をお済ませになり、ご自身で会場内にお運び頂き、会場前方オペレーター席のスタッフにPCをお渡しくださいますようお願い申し上げます。また、セッション終了後には、ご自身でPCのお引き取りをお願い致します。
- 会場内での接続コネクタはD-Sub 15pinタイプです。PCの外部モニター出力端子の形状をご確認ください。変換コネクタが必要な場合は、必ずご自身でご用意ください。
- Macintoshをお持ち込みの場合は、接続コネクタを必ずお持ちください。
- ACアダプターは必ず各自ご持参ください。
- 接続トラブルなどの場合に備え、バックアップデータを必ずお持ちください。

4. 演題評価委員の先生へ

- ご評価を担当頂きます演題の抄録に予めお目通しください。
- 受付にて評価シートをお渡し致します。
- ポスター発表をご覧頂き、ご担当演題のご評価を頂きますようお願い申し上げます。
- ポスター発表終了後～14:00までに、受付へ評価シートをご提出ください。

5. 一般演題（ポスター発表）の先生方へ

ポスター発表につきまして、以下の通りご案内申し上げます。

スケジュール

ポスター掲示時間：3月11日（土） 8：30 ～ 12：00

ポスター発表時間：3月12日（日） 11：30 ～ 12：10

ポスター撤去時間：3月12日（日） 16：10 ～ 17：00

ポスター会場

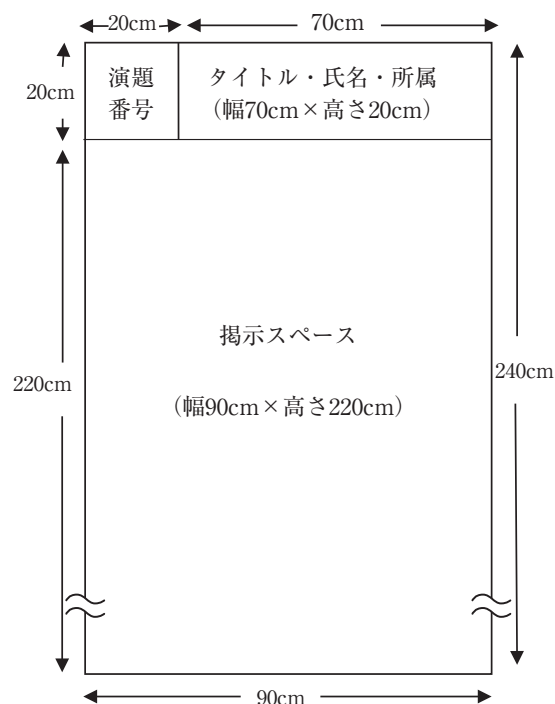
伊藤国際学術研究センター B1階 ギャラリー1・2

ポスター発表について

- 下記のパネルサイズにて、ポスター発表のご準備をお願い申し上げます。
- 当日ポスター掲示の際、B1階ギャラリー1前のポスター受付デスクにお立ち寄りください。
- 上記のポスター掲示時間中に、ご自身の演題番号が貼付されたパネルへポスターの掲示をお願い致します。押ピンは各パネル付近にご用意致します。
- ポスター発表時間中は、各ポスター前に待機して頂き、質疑にご対応くださいますようお願い申し上げます。
- ポスター撤去時間中に、ポスターの撤去をお願い致します。なお、撤去時間後に残りましたポスターは、運営事務局にて廃棄させていただきます。予めご了承ください。
- 海外からの参加者を考慮し、可能な範囲で結構ですので英語も表記して頂けましたら幸いです。
- 優秀なポスター発表には、学術奨励賞を授与致します。学術奨励賞授賞式は、閉会式前の、3月12日（日）15：50～16：00に行います。

ポスターサイズ

ポスターパネルのサイズは幅90cm×高さ240cm、
掲示スペースは幅90cm×高さ220cmです。
運営事務局にて、左上に20cm×20cmの演題番号を貼付します。
右上に幅70cm×高さ20cmのサイズにてタイトルをご用意ください。



6. 利益相反の開示について

利益相反の開示につきまして、演者の先生方は以下のいずれか該当する方のスライドを、ご発表スライドの冒頭に挿入して頂けますようお願い申し上げます。

一般演題（ポスター発表）の先生方は、該当する方のスライドを、ポスターの最後尾にご掲示ください。

【第11回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会】
利益相反の開示（利益相反なし）

演題発表に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。

演者氏名： ○○ ○○

【利益相反なし】

【第11回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会】
利益相反の開示（利益相反あり）

演題発表に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業などとして、

① 役員・顧問職	有（企業・団体名）	無
② 株の保有・利益	有（企業・団体名）	無
③ 特許使用料	有	無
④ 講演料など	有（企業・団体名）	無
⑤ 原稿料など	有（企業・団体名）	無
⑥ 研究費および奨学寄付金	有（企業・団体名）	無

上記に相違ない事を報告します。

演者氏名： ○○ ○○

【利益相反あり】

日程表 1日目

第11回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 3月11日(土)

	講演会場 (伊藤謝恩ホール)	機器展示・懇親会 (多目的スペース)	ポスター会場 (ギャラリー)	
9:00 9:10	9:00~9:10 開会の挨拶	機器展示	8:30~12:00 ポスター提示	
9:10 9:50	9:10~9:50 ビデオセッション1【手術の工夫とピットフォール①】 座長：成島 雅博・野村 昌良			
9:50 10:30	9:50~10:30 ビデオセッション2【手術の工夫とピットフォール②】 座長：古山 将康・三輪 好生			
10:40 11:20	10:40~11:20 基調講演【骨盤臓器脱治療法の歴史の変遷】 座長：朝倉 博孝 演者：永田 一郎			
11:20 11:50	11:20~11:50 特別講演1【カダバートレーニング】 座長：加藤 久美子・松下 千枝 演者：藤井 美穂・安倍 弘和			
12:00 13:00	12:00~13:00 ランチョンセミナー【Cario™ SLIMを用いた骨盤臓器脱修復術】 共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社 座長：武井 実根雄 演者：嘉村 康邦			12:00~18:00 ポスター閲覧
13:10 13:30	13:10~13:30 会員総会			
13:30 14:10	13:30~14:10 要望演題1【手術の工夫とピットフォール】 座長：竹山 政美・巴 ひかる			
14:10 14:50	14:10~14:50 要望演題2【新しい術式の試み】 座長：清水 幸子・成木 一隆			
14:50 15:30	14:50~15:30 要望演題3【悪性腫瘍手術/その他の手術とPOP手術との複合】 座長：江川 雅之・谷村 悟			
15:40 16:20	15:40~16:20 特別講演2【Vaginal Surgery Stimulation】 座長：古谷 健一 演者：Douglas Miyazaki			
16:20 18:00	16:20~18:00 アジアンセッション 【For the Future Standard of POP Surgery in Asia】 座長：Roy Ng Kwok Weng・古山 将康 コメンテーター：Douglas Miyazaki 演者：Azami Denas Azinar Budi Iman Santoso Lim Li Min 野村 昌良 吉村 和晃			
18:10 20:00		18:10~20:00 懇親会		

日程表 2日目

第11回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 3月12日(日)

	講演会場 (伊藤謝恩ホール)	機器展示 (多目的スペース)	ポスター会場 (ギャラリー)
8:10 10:10	8:10~10:10 第6回経腔メッシュ手術講習会		
10:10 10:50	10:10~10:50 教育講演 1 【大腸肛門外科医が関わる骨盤底疾患と排便障害の診断と治療】 座長：高橋 悟 演者：山名 哲郎	9:00~16:00 機器展示	9:00~11:30 ポスター閲覧
10:50 11:30	10:50~11:30 教育講演 2 【後腹膜の層構造からみた腹腔鏡下仙骨腔固定術】 座長：古谷 健一 演者：加藤 友康		
11:30 12:10	11:30~12:10 一般演題ポスター発表 (ギャラリーにて)		
12:20 13:00	12:20~13:00 会長講演 座長：竹村 昌彦 【学会企画についての解説】 演者：岡垣 竜吾 【米国における救急外傷治療の経験】 演者：古谷 健一		11:30~12:10 ポスター発表 12:10~16:10 ポスター閲覧
13:10 13:40	13:10~13:40 ビデオセッション 3 【POP手術の新しい試み/腹式及び腔式の併用①】 座長：安倍 弘和・嘉村 康邦		
13:40 14:20	13:40~14:20 ビデオセッション 4 【POP手術の新しい試み/腹式及び腔式の併用②】 座長：市川 雅男・古谷 健一		
14:30 15:10	14:30~15:10 ビデオセッション 5 【各種POP手術の中長期予後/合併症①】 座長：加藤 稚佳子・西 丈則		
15:10 15:50	15:10~15:50 ビデオセッション 6 【各種POP手術の中長期予後/合併症②】 座長：北川 育秀・長塚 正晃		
15:50 16:10	15:50~16:10 学術奨励賞授与式 次期会長挨拶 閉会の挨拶		

<p>市民公開講座 【尿トラブルに負けないで～頻尿・尿漏れ・骨盤臓器脱】 3月12日(日) 13:00~14:00 (3階 中教室) 演者：加藤 久美子 座長：岡垣 竜吾</p>

プログラム 1日目

第11回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 プログラム 3月11日(土)

9:00~9:10 開会の挨拶

会長： 岡垣 竜吾 (埼玉医科大学 産科婦人科学教室)
古谷 健一 (防衛医科大学校 産科婦人科学講座)

9:10~9:50 ビデオセッション1 「手術の工夫とピットフォール ①」

座長： 成島 雅博 (名鉄病院 泌尿器科)
野村 昌良 (亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター)

V1-1 LSCを術者1人で行う工夫
成島 雅博 (名鉄病院 泌尿器科)

V1-2 LSC手術における尿管の走行
本郷 祥子 (近畿大学医学部附属病院 泌尿器科)

V1-3 モノポーラーを使用しないシンプルLSCの実際
野村 昌良 (亀田メディカルセンターウロギネコロジーセンター)

V1-4 「フランス式剥離法」による腹腔鏡下仙骨腔固定術の実際
黄 鼎文 (亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター)

9:50~10:30 ビデオセッション2 「手術の工夫とピットフォール ②」

座長： 古山 将康 (大阪市立大学大学院 医学研究科 女性生涯医学)
三輪 好生 (岐阜赤十字病院 ウロギネセンター)

V2-1 LSCにおけるメッシュ関連合併症をなくすための工夫
三輪 好生 (岐阜赤十字病院 ウロギネセンター)

V2-2 腹腔鏡下仙骨腔固定術における「左手運針」を科学する
森山 真吾 (亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター)

V2-3 当院における子宮摘除後症例に対するLSCの工夫と変化
新井 隆司 (北九州総合病院 ウロギネコロジーセンター)

V2-4 TVM術後再発症例の検討：再発様式と治療手技 (症例報告)
塩島 聡 (聖隷浜松病院 産婦人科)

10:40~11:20 基調講演「骨盤臓器脱治療法の歴史的変遷」

座長： 朝倉 博孝 (埼玉医科大学病院 泌尿器科)
演者： 永田 一郎 (埼玉医科大学 産婦人科)

11:20~11:50 特別講演1 「カダバートレーニング」

- 座長： 加藤 久美子（名古屋第一赤十字病院 女性泌尿器科）
松下 千枝（大阪暁明館病院 泌尿器科）
演者： 藤井 美穂（カレスサッポロ時計台記念病院 女性総合診療センター）
安倍 弘和（亀田総合病院 泌尿器科）

12:00~13:00 ランチオンセミナー「Capio™ SLIMを用いた骨盤臓器脱修復術」

- 共催： ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
座長： 武井 実根雄（原三信病院 泌尿器科）
演者： 嘉村 康邦（四谷メディカルキューブ 泌尿器科）

13:30~14:10 要望演題1 「手術の工夫とピットフォール」

- 座長： 竹山 政美（第一東和会病院 女性泌尿器科 ウロギネコロジーセンター）
巴 ひかる（東京女子医科大学東医療センター 骨盤底機能再建診療部/泌尿器科）
Y1-1 トータルリペア腹腔鏡下仙骨腔固定術の剥離とメッシュ展開の工夫
竹山 政美（第一東和会病院 女性泌尿器科 ウロギネコロジーセンター）
Y1-2 LSC導入期における造影3D-CTの有用性
坂本 愛子（順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 婦人科）
Y1-3 TVM手術後の膀胱結石の1例
巴 ひかる（東京女子医科大学東医療センター 骨盤底機能再建診療部/泌尿器科）
Y1-4 リガシユアおよびValleylab FT10
エネルギープラットフォームを用いたクイックLSCの実際
野村 昌良（亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター）

14:10~14:50 要望演題2 「新しい術式の試み」

- 座長： 清水 幸子（亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター）
成木 一隆（金沢大学附属病院 泌尿器科）
Y2-1 電動デルマトームを用いた腔閉鎖術の経験
高澤 直子（順天堂大学医学部附属順天堂医院 泌尿器科）
Y2-2 Prolift型経腔メッシュ手術の進化型TVM-A2の成績
鋏田 知子（第一東和会病院 女性泌尿器科 ウロギネコロジーセンター）
Y2-3 円靭帯を利用したメッシュを使わない術式の試み
- Laparoscopy Assisted Anterior Suspension -
河野 亮介（大牟田市立病院 産婦人科）
Y2-4 切開、剥離を行わない超低侵襲Semi-NTRの開発
辻 芳之（神戸アドベンチスト病院 産婦人科）

14:50~15:30 要望演題3 「悪性腫瘍手術/その他の手術とPOP手術との複合」

座長： 江川 雅之（市立砺波総合病院 泌尿器科）

谷村 悟（富山県立中央病院 産婦人科）

Y3-1 腹腔鏡下骨盤臓器脱手術における選択的卵管・卵巣切除の課題

谷村 悟（富山県立中央病院 産婦人科）

Y3-2 骨盤臓器脱の術前検査で鼠径ヘルニアが疑われ同時手術を行った一例

飴谷 由佳（富山県立中央病院 産婦人科）

Y3-3 女性膀胱癌に対する腹腔鏡下子宮温存膀胱全摘除術

江川 雅之（市立砺波総合病院 泌尿器科）

Y3-4 卵巣悪性腫瘍に合併した骨盤臓器脱に対する

腹式Shull縫合による膣挙上手術を実施した2症例

竹村 昌彦（大阪府立急性期・総合医療センター 産婦人科）

15:40~16:20 特別講演2 “Vaginal Surgery Stimulation”

座長： 古谷 健一（防衛医科大学校 産科婦人科学講座）

演者： Douglas Miyazaki (Woman Care, Novant Health Clinical Instructor,
Wake Forest, University, NC, USA)

16:20~18:00 アジアンセッション “For the Future Standard of POP Surgery in Asia”

座長： Roy Ng Kwok Weng (Department of Obstetrics & Gynaecology
National University Hospital of Singapore, Singapore)

古山 将康（大阪市立大学大学院 医学研究科 女性生涯医学）

コメンテーター： Douglas Miyazaki (Woman Care, Novant Health Clinical Instructor,
Wake Forest, University, NC, USA)

Introduction Speech

“For the Future Standard of POP Surgery in Asia”

Roy Ng Kwok Weng (*Department of Obstetrics & Gynaecology
National University Hospital of Singapore, Singapore*)

A-1 “Description the Use of Pessary in Pelvic Organ Prolapse with
Bacterial Vaginosis at Dr. Soetomo General Hospital Surabaya
Indonesia during the Period of 2014-2015”

Azami Denas Azinar (*Department of Obstetrics and Gynaecology,
Airlangga University / Dr. Soetomo General Hospital Surabaya,
Indonesia*)

- A-2 **“Budi Iman Santoso Assessment (BISA): The Novel Screening Method for Pelvic Floor Abnormality in Postpartum Women”**
Budi Iman Santoso (*Department of Obstetrics and Gynaecology, Faculty of Medicine Universitas Indonesia / Dr. Cipto Mangunkusumo Hospital, Indonesia*)
- A-3 **“Characteristics of Pelvic Floor Dysfunction in Jakarta”**
Budi Iman Santoso (*Department of Obstetrics and Gynaecology, Faculty of Medicine Universitas Indonesia / Dr. Cipto Mangunkusumo Hospital, Indonesia*)
- A-4 **“An Audit on Major Complications of Hysterectomy in a Tertiary Institution over 6 Years”**
Lim Li Min (*Department of Obstetrics and Gynaecology, Resident from National University Hospital of Singapore, Singapore*)
- A-5 **“An Audit on Trends of the Routes of Hysterectomy in a Tertiary Institution over 6 Years”**
Lim Li Min (*Department of Obstetrics and Gynaecology, Resident from National University Hospital of Singapore, Singapore*)
- A-6 **“How Does Japanese Urogynecologists Contribute to Urogynecology Society in Asia?”**
野村 昌良 (亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター)
- A-7 **“Our Indication of POP Surgeries Based on the Concept of ‘Site Specific Repair’ ”**
吉村 和晃 (産業医科大学若松病院 産婦人科)

Discussion Time

プログラム 2日目

第11回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 プログラム 3月12日(日)

8:10~10:10 第6回経膈メッシュ手術講習会

10:10~10:50 教育講演1「大腸肛門外科医が関わる骨盤底疾患と排便障害の診断と治療」

座長： 高橋 悟（日本大学医学部附属板橋病院 泌尿器科）

演者： 山名 哲郎（東京山手メディカルセンター 大腸・肛門病センター）

10:50~11:30 教育講演2「後腹膜の層構造からみた腹腔鏡下仙骨固定術」

座長： 古谷 健一（防衛医科大学学校 産科婦人科学講座）

演者： 加藤 友康（国立がん研究センター中央病院 婦人腫瘍科）

11:30~12:10 一般演題（ポスター発表） B1階ギャラリーにて

演題評価委員： 明樂 重夫（日本医科大学附属病院 産婦人科）

片岡 政雄（福島県立医科大学附属病院 泌尿器科）

亀岡 浩（星総合病院 泌尿器科）

金城 真実（杏林大学医学部 泌尿器科）

草西 洋（明石市立市民病院 産婦人科）

谷口 珠実（山梨大学大学院総合研究部 健康・生活支援看護学）

藤井 美穂（カレスサッポロ時計台記念病院 女性総合診療センター）

吉村 和晃（産業医科大学若松病院 産婦人科）

一般演題1「LSC」（ポスター発表）

P1-1 LSC術後に後腹膜腫瘍が見つかった1例

板橋 詠子（カレスサッポロ時計台記念病院 クリニック 婦人科）

P1-2 腹腔鏡下膈仙骨固定術において安全に子宮を摘出するのに有用なMorSafeの使用経験について

福島 正人（福井大学 泌尿器科）

P1-3 TVM手術後の再発に対してLSCを行なった1症例

藤本 英典（北九州総合病院 ウロギネセンター）

P1-4 LSCメッシュ挿入時に留置バルーンを縫合した1例

藤井 美穂（カレスサッポロ時計台記念病院 女性総合診療センター）

P1-5 当院におけるASCとLSCの検討

佐久間 洋（医療法人 熊谷総合病院 産婦人科）

P1-6 腹腔鏡下仙骨固定術と子宮全摘術の同時施行で

本当にメッシュびらんは増加するか？

富田 純子（京都第一赤十字病院 産婦人科）

P1-7 狭隅角・正常圧緑内障患者にLSCがおよぼす術中眼圧変化

守山 洋司（岐阜赤十字病院 ウロギネセンター）

一般演題 2 「TVM」 (ポスター発表)

- P2-1 過挙上が原因と思われたTVM手術後膀胱内メッシュ露出の1例
亀岡 浩 (星総合病院 泌尿器科)
- P2-2 TVM術後に直腸腫瘍に対して外科的手術を施行した2例
一倉 祥子 (原三信病院 泌尿器科)
- P2-3 膀胱瘤手術の際に偶然見つかった腔壁の血管平滑筋腫の1例
山下 かおり (ときわ会 常磐病院 泌尿器科)
- P2-4 A-TVM術後の膀胱腔瘻の1例
福井 彩子 (京都府立医科大学 泌尿器科)
- P2-5 TVM手術の術後メッシュ露出に関する検討
下稲葉 美佐 (四谷メディカルキューブ 泌尿器科)
- P2-6 メッシュ感染が疑われた1例
井川 洋 (明石市立市民病院 産婦人科)
- P2-7 A-TVMに前脚は必要か？
種田 建史 (健保連大阪中央病院 泌尿器科)

一般演題 3 「NTR その他」 (ポスター発表)

- P3-1 当院における女性泌尿器科手術に関する検討
金城 真実 (杏林大学医学部附属病院 泌尿器科)
- P3-2 Capiro SLIMを用いたParavaginal Cystocele Repairの経験
本田 周子 (四谷メディカルキューブ 泌尿器科)
- P3-3 TVM手術にTOTを併用した症例の長期成績
桜井 文紀 (日本大学医学部泌尿器科学系泌尿器科学分野)
- P3-4 LSC術後中部尿道スリング手術施行症例の検討
白井 有香 (日本医科大学)
- P3-5 本院における中部尿道スリング手術成績
林 泰樹 (埼玉医科大学病院 泌尿器科)
- P3-6 非定型的な術式で対応した骨盤臓器脱4症例の検討
加藤 順子 (中濃厚生病院 産婦人科)
- P3-7 直腸脱を合併した経膈骨盤臓器脱の3例
水流 輝彦 (滋賀医科大学 泌尿器科)
- P3-8 当院の女性骨盤底ケア外来に通院する患者の特徴から考える
ケア外来の必要性
小島 由希菜 (埼玉医科大学病院 看護部)
- P3-9 インドネシアおよびマレーシアにおけるウロギネ専門医制度と
ウロギネ診療の現状
Azami Denas Azinar (亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター)
- P3-10 性器脱手術における腹式McCall法およびMoschcowitz法の有用性
加藤 顕人 (防衛医科大学校 産科婦人科)

- P4-1 当科での骨盤臓器脱手術の合併症と再発についての検討
清水 美代 (済生会京都府病院 産婦人科)
- P4-2 当院におけるElevate型TVM手術の短期～中期手術成績についての検討
浦田 聡子 (金沢大学附属病院 泌尿器科)
- P4-3 クリニックでのTFS (Tissue Fixation System) による
日帰り骨盤臓器脱手術 - 3年目の成績とQOLの変化 -
関口 由紀 (女性医療クリニックLUNAグループ LUNA骨盤底トータルサポートクリニック)
- P4-4 骨盤臓器脱症例に対し前腔壁メッシュと後腔壁縫縮・会陰形成術を
行った症例の術後成績
木村 俊夫 (市立芦屋病院 産婦人科)
- P4-5 骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨陰固定術の手術成績
常盤 紫野 (亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター)
- P4-6 愛媛大学における腹腔鏡下仙骨陰固定術の初期成果
福本 哲也 (愛媛大学医学部 泌尿器科)
- P4-7 当院LSCの定型化と手術成績
北村 晋逸 (名寄市立総合病院 産婦人科)

12:20～13:00 会長講演

- 座長： 竹村 昌彦 (大阪府立急性期・総合医療センター 産婦人科)
「学会企画についての解説」
- 演者： 岡垣 竜吾 (埼玉医科大学 産科婦人科学教室)
「米国における救急外傷治療の経験」
- 演者： 古谷 健一 (防衛医科大学校 産科婦人科学講座)

13:10～13:40 ビデオセッション3「POP手術の新しい試み/腹式及び陰式の併用 ①」

- 座長： 安倍 弘和 (亀田総合病院 泌尿器科)
嘉村 康邦 (四谷メディカルキューブ 泌尿器科)
- V3-1 膀胱全摘除術後の骨盤臓器脱。腹腔鏡下仙棘靱帯固定術を用いた治療
安倍 弘和 (亀田総合病院 泌尿器科)
- V3-2 陰断端脱に対するUphold型minimal mesh手術
藤崎 章子 (四谷メディカルキューブ 泌尿器科)
- V3-3 自家組織 (真皮) を用いた骨盤臓器脱手術の試み
永尾 光一 (東邦大学医学部 泌尿器科学講座)

13:40~14:20 ビデオセッション4 「POP手術の新しい試み/腹式及び膣式の併用 ②」

- 座長： 市川 雅男（日本医科大学 産婦人科）
古谷 健一（防衛医科大学校 産科婦人科学講座）
- V4-1 直腸腔筋膜の外科解剖学的構造理解とLSCにおけるnon-mesh腹腔鏡下後壁形成術への応用
市川 雅男（日本医科大学 産婦人科）
- V4-2 TVM手術を応用した新たな直腸脱手術
西村 和朗（産業医科大学若松病院 産婦人科）
- V4-3 膀胱全摘除術後の膣脱に対する、腹腔鏡+経膣手術による治療
小林 知子（社会医療法人鴻仁会 岡山中央病院）
- V4-4 鼠径ヘルニアを合併した巨大骨盤臓器脱に対し、膣式（TVM-AP）、腹式（LSC）手術を併施した一例
澤田 康弘（平塚市民病院 泌尿器科）

14:30~15:10 ビデオセッション5 「各種POP手術の中長期予後/合併症 ①」

- 座長： 加藤 稚佳子（第一東和会病院 女性泌尿器科 ウロギネコロジーセンター）
西 丈則（公立那賀病院 産婦人科）
- V5-1 LSCとTVMの術前後の排尿機能
加藤 稚佳子（第一東和会病院 女性泌尿器科 ウロギネコロジーセンター）
- V5-2 腹腔鏡下仙骨膣固定術における術中合併症とその対策
Sheryl Ghia Gonocruz（亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター）
- V5-3 大腸肛門科専門病院におけるTVM手術
赤木 一成（辻仲病院 柏の葉）
- V5-4 腹腔鏡補助下NTR
星野 香（産業医科大学若松病院 産婦人科）

15:10~15:50 ビデオセッション6 「各種POP手術の中長期予後/合併症 ②」

- 座長： 北川 育秀（金沢大学附属病院 泌尿器科）
長塚 正晃（昭和大学横浜市北部病院 産婦人科）
- V6-1 当院LSCの中期成績
成島 雅博（名鉄病院 泌尿器科）
- V6-2 Uphold型TVM手術の中期治療成績
荒木 英盛（名鉄病院 泌尿器科）
- V6-3 仙骨子宮靭帯固定とA-TVM術後の中長期結果の解析
羽室 明洋（大阪市立大学大学院 医学研究科 産婦人科）
- V6-4 Elevate型TVM手術 ~術後3年の検討~
森山 真吾（亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター）

15:50～16:00 学術奨励賞授与式

16:00～16:05 次期会長挨拶

16:05～16:10 閉会の挨拶

市民公開講座「尿トラブルに負けないで～頻尿・尿漏れ・骨盤臓器脱」

日時：3月12日（日）13:00～14:00

座長：岡垣 竜吾（埼玉医科大学 産科婦人科学教室）

演者：加藤 久美子（名古屋第一赤十字病院 女性泌尿器科）